

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 <input type="checkbox"/> 位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。											整理番号	046						
事務事業名	生涯学習事業費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計	款	項	目	事業			
担当部	教育委員会	担当課	生涯学習課		担当係	社会教育係									10	5	1	3
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称:)												

2 事務事業の概要 <input type="checkbox"/> 予算事業全体について記入して下さい。														
対象	常総市市内在住・在勤者													
目的	生涯学習社会の実現に向け、時代の変化に対応しながら市民の学習活動を支援をする。講座・教室及び各施設において公民館まつりや音楽コンサート等のイベントを開催し、心のゆとりと共に自ら学習する意欲と能力を引き出し生涯学習の総合的推進を図る。				内容・手段	社会教育施設(学習センター、地域交流センター、公民館等)を利用し、講座や演劇・音楽・特別企画展を開催する。ポスター、チラシや広報、ホームページを活用してPRする。								

3 事務事業の主たる成果指標 <input type="checkbox"/> 数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。														
指標名	講座受講者数	単位	人	目標値	900	目標年次	令和4	年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	過去の受講実績を勘案した数値とした。				

4 事務事業の実績 ①																
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)											
決算額	内訳	特定財源	0	円	前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)						
3,880,572	円	一般財源	3,880,572	円	①生涯学習講座・教室 21講座 ②公民館まつり 7会場 ③公民館バスハイク事業 4地区 ④坂野家住宅お月見コンサート 1回 ⑤茨城県警察音楽隊サマーコンサート 1回 ⑥海上自衛隊横須賀音楽隊演奏会 1回					①生涯学習講座・教室 25講座 ②公民館まつり 7会場 ③公民館バスハイク事業 3地区 ④宝くじまちな音楽会 南こうせつwithウー・ファン 1回						
目標に対する実績値		562			人											
(住民一人あたりの行政コスト)		64			円											
平成30年度																
決算額	内訳	特定財源	0	円												
1,689,710	円	一般財源	1,689,710	円												
目標に対する実績値		395			人											
(住民一人あたりの行政コスト)		28			円											
令和元年度																
決算額	内訳	特定財源		円												
1,994,164	円	一般財源	1,994,164	円												
目標に対する実績値		391			人											
(住民一人あたりの行政コスト)		33			円											

5 担当課評価 ③ <input type="checkbox"/> 実施したことによる成果や課題を記入してください。	
成果	目標未達成
成果内容分析	これまで継続してきた講座の終了後、自ら学習活動をするサークルに移行できた講座もあったことは、事業本来の目的に一定の成果を得たと考えるが、目標であった受講者数は未達成の結果となった。これは、実施した新規講座のうち若者向けの講座では受講者が少数にとどまったことや、実施回数も少ない企画であったことが影響した。今後、市民ニーズの高い講座の厳選に努め、受講者の増加を図る。
課題	企画する講座の受講者は年齢層が高くなる傾向にあるため、若年層が受講しやすい講座の選定が必要である。これには、ニーズの把握や開催時期、開催場所など幅広い年齢層が参加できる魅力ある企画を検討する必要がある。とくに、各地区公民館においては、施設の貸館ばかりでなく、いかに地域の実情に応じた企画が展開できるかが課題である。また、今年度より講座の受講料については、受益者負担の原則にもとづく負担としたところであるが、他の事業についても応分の負担を求める見直しも必要となっている。

6 担当部長評価 ③ <input type="checkbox"/> 担当部長で協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	受講料の受益者負担化、自主活動グループとの連絡強化などの取り組みを継続するため、現行どおりとした。

7 実施計画 ⑩ <input type="checkbox"/> 今後3年間について、何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																		
年度	令和2年度				令和3年度					令和4年度								
事業内容	●生涯学習講座の開催 親子講座、教養、料理、音楽、趣味、夏休み宿題お助け隊、つくばみらい市と連携講座(40講座) ●公民館事業 公民館まつりの開催 公民館バスハイク事業 ●地域交流センター、生涯学習センター自主事業の開催 親子映画会 ●坂野家住宅 お月見コンサート ●自衛隊音楽隊コンサート				●生涯学習講座の開催 親子講座、教養、料理、音楽、趣味、夏休み宿題お助け隊(40講座) ●公民館事業 公民館まつりの開催 公民館バスハイク事業 ●地域交流センター、生涯学習センター自主事業の開催 親子映画会 ●坂野家住宅 お月見コンサート ●音楽コンサート					●生涯学習講座の開催 親子講座、教養、料理、音楽、趣味、夏休み宿題お助け隊(40講座) ●公民館事業 公民館まつりの開催 公民館バスハイク事業 ●地域交流センター、生涯学習センター自主事業の開催 親子映画会 ●坂野家住宅 お月見コンサート ●音楽コンサート								
成果指標	指標名	講座受講者数	単位	人	目標値	900	指標名	講座受講者数	単位	人	目標値	900	指標名	講座受講者数	単位	人	目標値	900

8 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長評価のとおりでよい。ただし、講座受講者数の目標が未達成となったことから、事業内容を分析し、幅広い年齢に応じた講座を企画して欲しい。また、受講者に事業内容の充実に応じた受講料を負担していただくことも検討して下さい。	

9 最終評価(行政改革推進本部) ③	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	今後も、市民の学習意欲と、新しい受講者が増えるような魅力的な講座を計画されたい。また、運営方法については、引き続き受益者負担の原則に沿って、継続すべき事業である。

10 事務事業の改善点と理由 ④ <input type="checkbox"/> 実施計画のみ作成する場合も記入してください。														
事業内容														